

豊かな心をはぐくむための環境作り

裏面に「写真でつづる第1回PTA親子奉仕作業」を掲載しております。

運動会に先がけて、5月12日(土)に、保護者約80人・小学生約40人と我々職員で、校舎内外を清掃したり整備したりしました。子ども達の心を豊かにはぐくむには、環境を整えることが重要です。普段の清掃では取り組めない教室や廊下、側溝の清掃や整備ができました。と同時に、運動会で使用するテント設営も。本当にありがとうございました。

運動会で真新しい“紅白の玉”登場

以前、市内で活躍なさっている『朗読ボランティア はなみずき』の皆様から、「紅白の玉 130個」をいただきました。今回の運動会で、今まで使っていた紅白の玉が古くなったので、いただいた真新しい“玉”を使用しました。改めて、『朗読ボランティア はなみずき』の皆様、ありがとうございました。



ぴかぴかになったプールで泳ぎ初め

5月11日(金)に、6年生全員でプール開きに合わせ、プールをすみずみまで清掃しました。バケツリレーをしながら、たわしで壁をこすったりブラシで汚水を流したりと。5月30日(水)に運動委員会の進行により、「プール開き」が行われました。

プールの水がとてもきれいだね。プールをきれいに掃除したのは6年生です。まず、6年生にありがとうの気持ちを伝えよう。みなさんは、海に住んでいるイルカを知っていますか。イルカのように、水の中を自由に泳げたら楽しいだろうね。これから、体育の授業で潜ったりいろいろな泳ぎ方で泳いだりします。できることがたくさん集まると、みなさんもイルカのように自由に泳ぐことができます。ここで、気をつけて欲しいことがあります。水の中は、実はとても危険です。水の中では、息ができません。先生の言うことをよく守って学習しましょう。最後に、南小のみなさんが、怪我や事故に気をつけて楽しく真剣にプールで学習して欲しいと願っています。

《学校長の話》



教育環境や職場環境を整える

栃木市から配当される学校予算を子ども達の教育のために執行したり、我々教職員が働きやすい職場づくりをしたりしているのが、主事(学校事務職員)の増山律子先生です。事務室には大量の文書や印刷紙が保管してあります。教材費や給食費等の集金と処理は業務の一部です。



事務室で文書を整理する増山先生

